

【花木類(花や実を観賞する樹木)】



① スイフヨウ(酔芙蓉)

中国原産のフヨウの園芸品種。花の色が午前中は白く午後になるとピンクに色付く。1日花のため翌日にはしぼむ。写真は左から、午前8時半頃、午後1時頃、夕方4時半頃、翌日の朝のしぼんだ様子である。この色の変化から「まるで酔っぱらっていくよう」という意味で酔芙蓉といわれる。



② ミヤギノハギ

ハギの中でも花が最も美しく、庭木などによく使われ、園芸品種も多くある。花が多く、しなだれるのが特徴。

③ シラハギ

ミヤギノハギの白花変異種。

④ コムラサキの実

ムラサキシキブの名で流通し庭木などによく使われるが別種。

⑤ シロミノコムラサキ

コムラサキの園芸品種で実が白い。



⑥ キンモクセイ

中国原産の香りのよい花木。当校は生垣のため花付はあまりよくない。



⑦ ザクロ

西南アジア、中東原産で、最も古くから栽培された果樹の一つ。



⑧ キヤラボク

イチイの変種。雌雄異株なので雌株にしか実は見えない。



⑨ コブシの実

4月に開花した花が結実し、実が割れて種子が見える。実の形が握りこぶしに似ていることが名前の由来。

【草花類】



⑩ オオベンケイソウ
‘オータムジョイ’

美しい多肉の宿根草。乾燥に強い。秋になると葉色も変化する。



⑪ ソリダゴ
‘ファイヤーワークス’

セイタカアワダチソウの仲間。種子では増えない。



⑫ アスター
‘リトルカーロウ’

非常に花付きの良い美しいアスター。



⑬ トウテイラン

葉はシルバーで美しい。国内の自生地では絶滅危惧。



⑭ シオン

大型のキク科の宿根草。古くに帰化か。繁殖力は強い。



サルビア・レウカンサ 3 種

サルビア・レウカンサはメキシコ原産の大型宿根草。⑮原種は左の写真のように萼片が赤紫に花が白い



⑯



⑰

【草花類】



⑱オミナエシ(淡路産)
秋の七草のひとつであり、
なじみ深い宿根草。



⑲シモバシラ

【球根類】



⑳ヒガンバナ



㉑シロバナマンジュシャゲ

【一年草類】



㉒センニチコウ
'ファイヤーワークス'

【グラス類】



㉓ミュレンベルギア・
カピラリス
美しい赤い霞のような穂をつける
人気のグラス。



㉔パンパスグラス
大型のグラス。穂がピンク色になる
品種もある。



㉕カラマグロスティス・
ブラキトリカ
日本に自生するグラス。やや
湿ったところを好む。



㉖パープルファウンテングラス
寒さに弱いため、淡路島でも露地
越冬はやや微妙。



㉗パニカム 'チョコレート'



㉘パニカム 'ヘビーメタル'



㉙斑入りセイヨウダンチク



㉚タカノハススキ
ススキの品種。葉に横縞が入る。

